

未取組団体に対するフォローアップについて

平成29年8月8日

未取組団体に対するフォローアップ調査(平成28年度)

- 定住自立圏構想における中心市要件を満たすが、定住自立圏に取り組んでいない市及びそれらの市を包括する都道府県を対象に、フォローアップ調査を実施。
- 調査対象
 - ・未取組中心市(85市※)(平成28年10月1日時点)
 - ・上記団体を包括する都道府県

※85市の考え方

未取組中心市(119市) — 宣言連携中枢都市(14市)

— 指定都市又は中核市(宣言連携中枢都市除く)(18市) — 近隣市町村として取組済み(2市)

【未取組中心市】

- 1 現在、定住自立圏の形成に向けて取り組む予定があるか
- 2 「はい」と回答した場合
 - 2-1 今後の予定
 - 2-2 定住自立圏に取り組もうとしている理由・背景
- 3 「いいえ」と回答した場合
 - 3-1 定住自立圏形成協定を締結し、又は方針を策定する際の困難と思われる課題
 - 3-2 過去における定住自立圏構想への取組に関する検討の経緯
 - 3-3 連携中枢都市の要件を満たす市の場合、連携中枢都市圏構想に取り組む予定があるか

4 要望事項

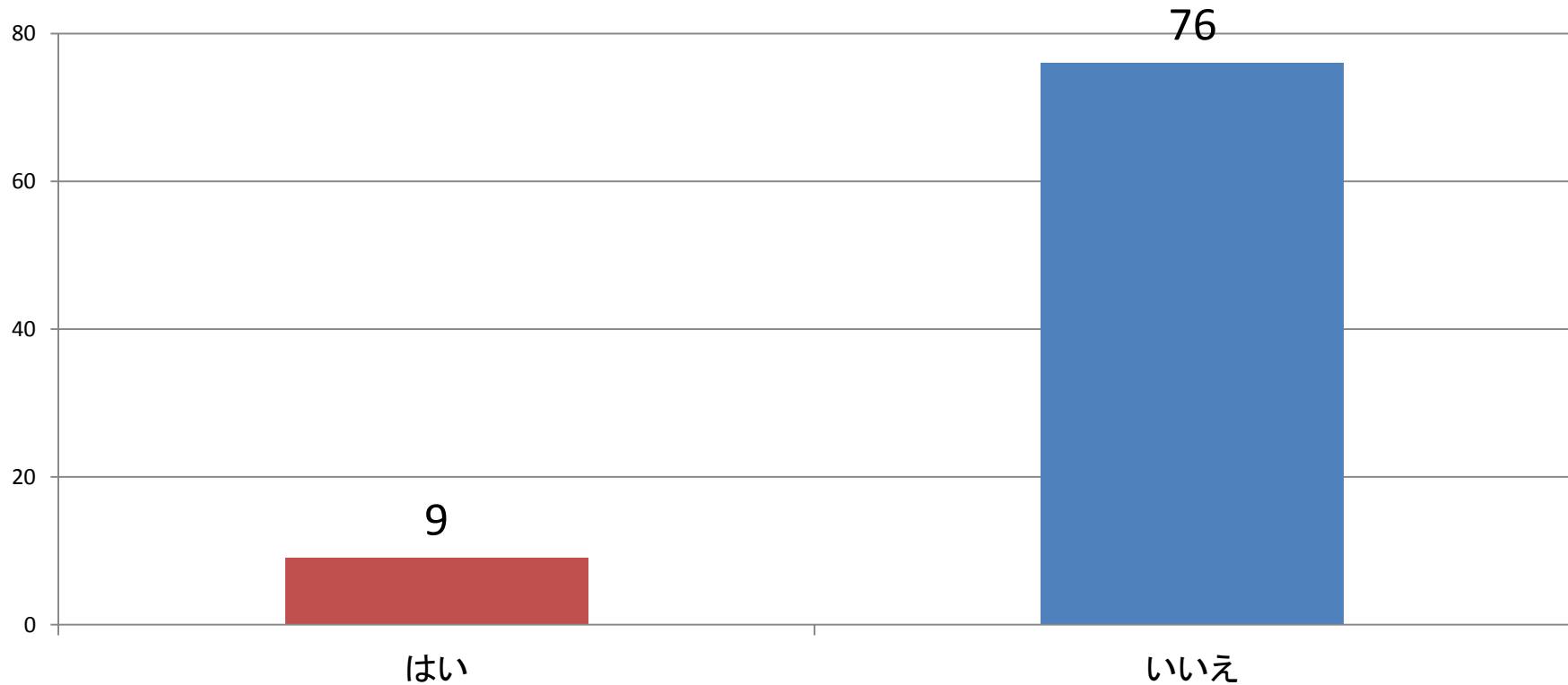
【都道府県】

- 1 未取組中心市の取組に関する所見
取組が進んでいない場合にはその理由
今後の支援方針
- 2 都道府県の定住自立圏構想に対する今後の支援方針
- 3 市町村の定住自立圏に関する取組に対する支援内容
- 4 3以外の市町村の広域連携施策に対する支援内容
- 5 要望事項

未取組団体に対するフォローアップ調査(平成28年度)

○85市のうち、定住自立圏に取り組む意向があるのは、9市。

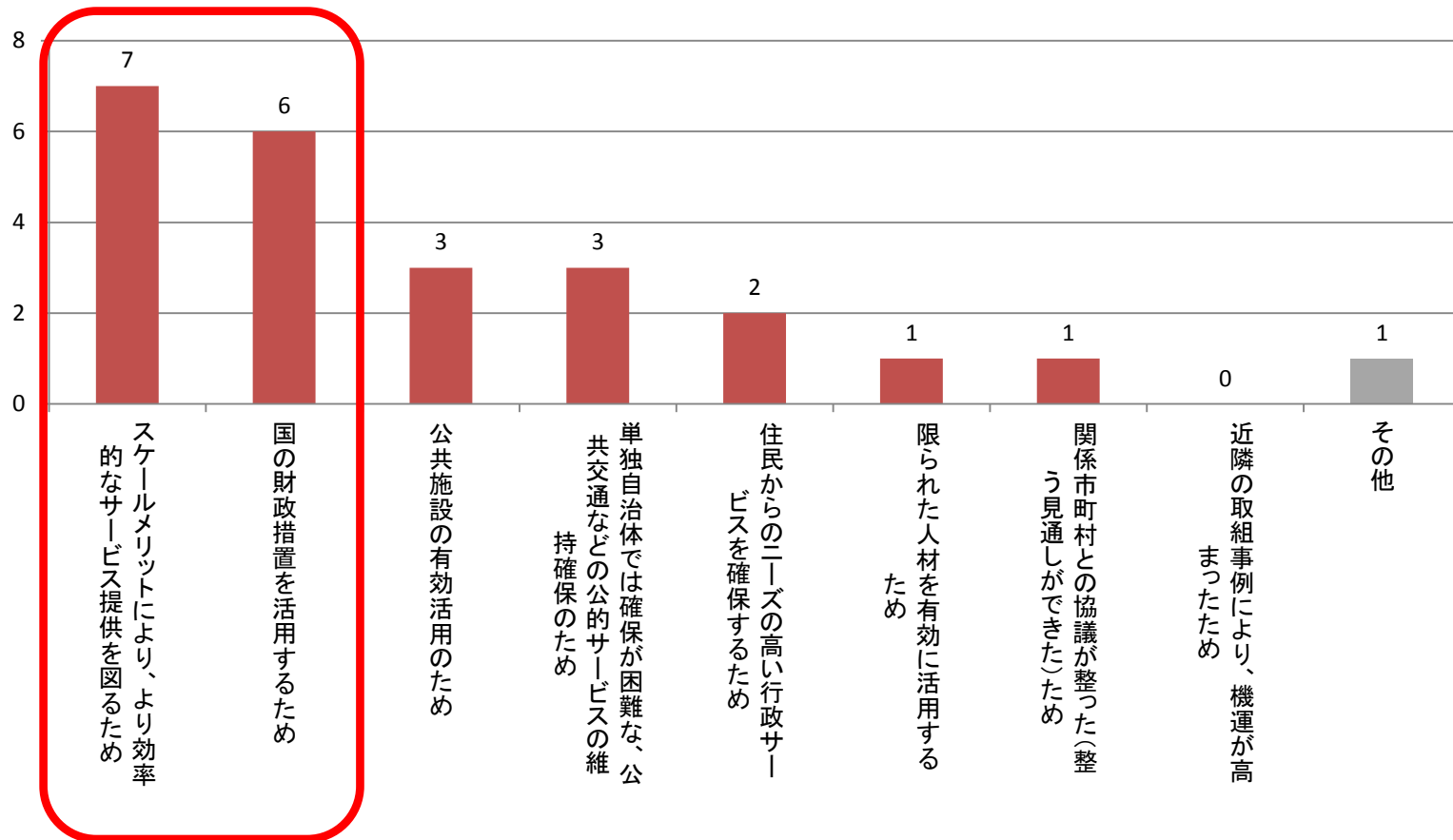
現在、定住自立圏の形成に向けて取り組む予定があるか



未取組団体に対するフォローアップ調査(平成28年度)

○取組意向のある9市からは、「スケールメリットによる効率的なサービス提供」、「国の財政措置の活用」が定住自立圏に取り組む理由として多く挙げられている。

定住自立圏に取り組もうとしている理由・背景(複数回答可)



未取組団体に対するフォローアップの進め方について

- 「平成28年度フォローアップ調査」において定住自立圏に取り組む意向があると回答した団体や圏域形成の支援に積極的な都道府県内の団体等を中心に、きめ細かくフォローアップを実施。
- 具体的には、団体の意向に応じて、取組事例の情報提供や有識者による講演等を内容とするセミナー等を個別に開催。
- その他の未取組団体に対しても、引き続き、フォローアップ調査を実施するとともに、取組事例の情報提供等により、新たな圏域形成を促進。